

本年2月末日をもって、47都道府県の中で一番最後に日本ダンススポーツ連盟への加盟が承認になりました。

さて、なぜ申請がここまで遅れたかを私見で検証してみたいと思います。

まず、地形が細長く、東部・中部・西部と経済圏が別々で、連携がよくありません。人口も全国で一番少なく、当然ダンス人口も少ないので、Aリーグ部の選手も一桁しかいません。では、ダンスの後進県かと言うと、プロ教師が人口比に対し、全国で一番多い県です。ダンス愛好家が少なく、何か行動を起こそうとすると、すぐ情報が洩れ、抵抗勢力に妨害されていました。

3年前にこの現状を憂い、西部ブロックの要請で、島根県連野島会長から、以前から親交のあった関係で、是非、私に立ち上げてほしいと強い要望がありました。その当時在職中で多忙の中取組みましたが、時間の制約等で挫折してしまいました。そして、退職したのを機に、「今回は絶対立ち上げる」という強固な意志で、以前から協力していただいた競技選手等とともに取組みました。そして、7月頃、申請書を提出しましたが、書類不備等で差し戻され、JDSF本部と少し陰悪なムードになりましたが、野島会長や西部ブロックのみなさんの絶大なるご支援をいただき、今回やっと承認にこぎ着けました。

当面の取り組みは、会員拡大・組織固め、そして将来競技会を実施する予定をしております。鳥取県は、海と山の幸がもりだくさんあり、また、全国有数の温泉王国です。心安らぐ癒しに、皆様おいでください。